



沖縄県伊江村
議会広報

いえそん

2026年 No.194

3月

6月

9月

12月



QRコードを
チェック

伊江村議会事務局



令和8年度 所管事務調査 P10~11

・村政の **ココ** を問う.....P2~6

今月の
表紙紹介
P16

9月13日は
村議会議員選挙!
みんな選挙に
行こっチュン!



伊江島イメージキャラクター
タツちゅん

ここを問う

畜産振興対策は原点に戻って…

村長 事業の効果を検証し改善に努力する

問 全国の過疎地域、特に離島地域の農業を見渡した場合、耕種部門は衰退の一途をたどっているが、なんとか畜産部門は生き残れているような気がする。当局がいろいろ模索しても定着せず、放置畑は増える一方である。そこで畜産振興のあり方を見直し、かつての牛どころ伊江島を復活させる必要がある。そこで次の点について、村長の考えを伺う。

① 子牛生産奨励金制度の復活について。

② 優良牛保留事業の自家保留に対して助成することについて。

③ セリ市を維持するための今後の増頭対策をどのように考えるか。

④ 農業共済組合による駐在獣医制度の復活を要請したらどうか。

答 村長

① 昭和47年8月から村単独事業として子牛、子馬の誕生に対し1頭あたり1万円以内で交付されていたが、行政改革に基づき廃止された。本財源確保をはじめ事

業の効果やニーズを調査検討していく。

② 自家保留を行う農家に対する支援は、和牛の改良や資質の向上、さらには高額な母牛を導入する経費を抑制し、飼養頭数の維持増頭に有効な手段であると認識している。今年度より一括交付金を活用し伊江村畜産総合施設への預託を条件に、預託料の8割の補助を行う事業を開始している。自家保留農家への直接補助は困難である。

③ 今帰仁セリ市場への上場は輸送費や人件費等の経費が負担となり、本村のセリ市場を維持するための増頭対策は重要な取り組みであると考えている。

④ 平成元年度、農業共済組合により、獣医師の駐在を開始したが、令和7年度から駐在制度が廃止された。

令和7年2月には村とJAおきなわ、伊江村和牛改良組合の連名により沖縄県農業共済組合に対し獣医師の確保を要望した。今後ともあらゆる機会を利用して要請したいと考えている。

問

① 子牛生産奨励制度について、子牛が1年に1,500頭産まれるとして、1万円の助成で1,500万円の財源が必要になることは重々承知している。それでも増頭には必要な支出だと考える。

② 自家保留の件だが、農家の皆様のニーズに応える為には預託と村独自の自家保留の2通りの補助メニューを考えてはと思う。現金給付が認められないなら、現物給付の制度でもよいのでは。

③ セリ市場の維持について、セリ上場頭数も減って以前の1回200頭から現在はセリ回数を減らしても150頭まで減っている。畜産農家の現状を調査したところ、向う5力年では10戸から12戸の農家が後継者不足の為、廃業するのはこのことである。いかにセリ市場を維持していくのか真剣に考えなければならぬ。

④ 獣医師の駐在制については、機会ある事に要請していただきたい。そこで農業共済においてこれまで実施されてきた畜舎の一

答 村長

畜産振興については、これまで実施してきた事業の効果検証を図りながら、農家の皆様とひざを交えしっかりと話し合いをし改善できるよう、努力したいと考えている。



初セリの様子



しまぶくろ よしのり
島袋 義範 議員



一般質問の詳細については
ホームページの第4回
定例会をご覧ください

村政の

村長

伊江村の更なる防災・防犯対策を

プライバシーの侵害や住民監視につながるような配慮を含めた上で、緊急性かつ必要性が高い場所については、関係機関との協議を経て、設置に向けて取り組んでいきたい



しまぶくろつとむ
島袋 勉 議員

問 日本の各地において、震災や異常気象による災害が頻発している。また、近年では匿名流動型犯罪グループによる強盗など凶悪な犯罪も横行している。伊江村において、このような災害や犯罪に事前の対策が必要と思考する。

① 村では高齢者(65歳以上)の人口が増えつつあるが、防災備蓄品の簡易ベッドは各区5台備蓄され、合計60台しかない。今後台数を増やすことはできないか。

② 村の街灯設置は各区からの要請で新設すると認識しているが、村や駐在警察官・消防団と合同で調査し、犯罪・防災を考慮した増設はできないか。また、防犯カメラ増設の計画はあるかどうか伺う。

答
村長

① 現在、備蓄している60台の簡易ベッドは、新型コロナウイルス

ル入関連予算で購入している。今後台数を増やすことについては、社会福祉協議会や老人福祉施設、あるいは介護支援専門員などとの関係機関との協議の場を今後設けて、必要台数の把握に努め、対応していきたい。

② 村における街灯の設置については、これまで各区長からの設置要請を受け、建設課において現地確認を行い、緊急性、必要性や安全性を精査した上で、設置の可否を決定した。

実績としては、令和2年度から令和5年度までの4年間に於いて、各区からの要請に基づき21基の街灯を新設しており、これまでに村全体で累計521基の街灯を整備、維持管理しているところである。これらの維持管理に要する経費については、令和4年度から令和6年度までの3年間で、約821万6,000円余りとなっており、適切な機能維持に努めているところである。

るのである。

議員御提案の「警察、消防団などと合同した犯罪・防災の視点による調査・増設」という点については、駐在警察官や区の消防分団員からの専門的な意見や要望を反映できるような区長会の場において、効果的な連携体制や調査の手法について調整を図っていききたいと考えている。

防犯カメラの増設については、防犯カメラの設置費用は、

高額であることから、国、県の補助事業などのメニューの有無について、沖縄総合事務局や沖縄県などに問い合わせた結果、補助事業がないとの回答があった。しかしながら、プライバシーの侵害や住民監視につながるような配慮を含めた上で、緊急性かつ必要性が高い場所については、関係機関との協議を経て、設置に向けて取り組んでいきたい。



防犯カメラ

全国和牛能力共進会の取り組みについて

村長

- ① 選抜する数か月前に村家畜セリ市場に集い、飼養管理に取り組み、最終審査を勝ち進み4頭が県代表牛として決定されている
- ② 村、JA、和牛改良組合による3者会議を行い、より具体的な取組内容や今後の推進方針の確認を行っている状況である

問

全国の優秀な和牛を一堂に集めて、その優秀性を競い合う、5年に一度開催される「和牛の祭典」が、2027年8月北海道にて、第13回全国和牛能力共進会が開催される。

2017年に開催された第11回宮城大会は4頭が出品されたが、2022年開催の第12回鹿児島大会へは、出品がなかった。

和牛産地伊江村を、全国和牛能力共進会へ出品させるため、次の点について伺う。

- ① 第11回全国和牛能力共進会へ出品に向けた取組はどうだったのか
- ② 第13回全国和牛能力共進会に向けた取り組みについて

答

村長

① 2017年の第11回宮城大会への取組状況については、出品畜主、村和牛改良組合、村やJA、畜産青年部（島牛会）が一丸となって取り組んだ。村代表牛を選抜する数か月前に

は、毎日午前中に村家畜セリ市場に集い、選抜牛をラウンドで運動させる等飼養管理に取り組み、県代表牛を決定する最終審査を勝ち進み4頭が県代表牛として決定されている。

② 全国和牛能力共進会に向けた本村の正式な取組組織である伊江地区全共推進委員会は、9月に伊江村和牛改良組合総会時に発足される。事前取組として4月28日に、県家畜改良協会の協力のもと、選抜に向けて有望な候補牛リストの作成を行っている。

また5月28日には村、JA、和牛改良組合による3者会議を行い、村代表としてエントリーする審査出品区の調整など、より具体的な取組内容や今後の推進方針の確認を行っている状況である。

問

第13回全共に向けて2区の若雌（14か月から17カ月未満）3区の若

雌（17か月20か月未満）の取り組みについて伺う。

答

農林水産課長 浦崎 悟

今回の第13回の出品区分につきましては、2区の若雌の1（14か月から17か月未満）、3区の若雌の2（17か月から20か月未満）、そして第4区の3頭を群とする繁殖雌牛群を候補牛として選定していくこと、今話合いをしている。9月に伊江地区推進委員会を発足し、10月から開始していきたいと考えている。候補牛を絞りながら意思確認をするのに、12月頃までで予定している。令和9年明けて1月から2月にかけて、推進委員会、そして改良協会の協力も得ながら1月、2月に出品牛を実際に現場で見回りながら決定する予定をしている。

問

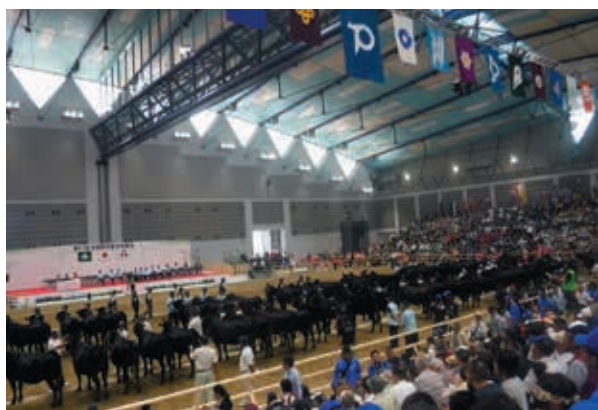
県代表に選ばれると、農家の負担が大きいと思う。畜主に対し、報

奨金のアップはできないか伺う。

答

農林水産課長 浦崎 悟

次年度どのような形でまた予算がなるのか、出品牛を出したときの予算も把握している。報奨金を上げていくことを十分検討しながら、努めていきたいと思っている。



第11回全国和牛能力共進会 平成29年 宮城大会



ちねん くに お
知念 邦夫 議員

一般質問（並里 晴男）

「住宅用火災警報器」の設置に関する 取り組みを伺う

村長

村広報誌や村民が集うイベント等において、住宅用火災警報器に関する情報提供などの啓発活動を行い、設置率向上に向けて取り組んでいく

問 平成16年の、消防法改正により全ての住宅に「住宅用火災警報器」の設置が義務化された。

「住宅用火災警報器」は、火災の早期発見と逃げ遅れ防止に大きな役割を果たす重要な設備であり、特に高齢者世帯の多い本村では命を守るために欠かせないものだと考える。

「住宅用火災警報器」の設置が義務化され相当な年数が経過しているが、未設置世帯や電池切れ・故障などによる未使用状態も懸念されている。

そこで、次の事について伺う。

①伊江村における「住宅用火災警報器」設置義務の世帯数と設置率を伺う。

②高齢者世帯や要支援世帯への支援体制に取り組む考えはないか。

③今後の、設置率向上にむけた施策について伺う。

答 村長

村では、平成23年度に伊江村住宅

用火災警報器推進事業を実施し、全世帯を対象に1世帯につき1個の無償貸与を行い、住宅用火災警報器の普及促進を図った。

①令和8年1月1日現在の設置義務世帯数は、約2,000世帯となっている。設置率については、設置調査を行っていないことから、現段階で把握できていない状況である。

②令和8年5月末現在の村内における65才以上の高齢者世帯は、1,226世帯、要支援世帯は、約310世帯となっており、65才以上の高齢者世帯は増加傾向にある。昨今の物価上昇による家計への負担は、高齢者世帯への影響が特に大きいと認識していることから、どのような支援が可能なのか、他自治体の支援制度も参考にしながら調査を行う。

③住宅用火災警報器は、火災の早期発見と逃げ遅れ防止に大きな役割を果たす重要な設備であることから、村広報誌や村民が集うイベント等において、住宅用火災警報器に

関する情報提供などの啓発活動を行い、設置率向上に向けて取り組んでいく。

問 啓発活動を行い、設置率の向上に向け、多くの住宅に設置できるよう、今後取り組んでいくとあるが、村長の考えを伺う。

答 村長

平成23年は消火器のことについてもお手伝いをして、各家庭に備えてくださいという啓発活動を行い、今回改めてどのようにしていくのか内部でしっかりと検討しながら、高齢者世帯、あるいは要支援世帯について、今後しっかりと取り組みたい。



住宅用火災警報器



なみざと はる お
並里 晴男 議員

ゆり祭り会場の出店区域における降雨時のぬかるみ対策に向けた環境整備はできないか

村長

効果的な工法や予算などを含め協議・検討を進めていく



みやぎ ひろかず
宮城 弘和 議員

問

村の一大イベントであるゆり祭りでは、一昨年、昨年と、降雨により出店区域が激しくぬかるみ、観光客や村民から靴の汚れや不便さへの苦情が相次いだ。また、出店業者にとっても衛生面や営業活動への支障から売上減少につながるなど、地域活性化という本来の目的に影響を及ぼしている。これまでも雨天対策を要望してきたが、抜本的な改善には至っていない。観光地としての価値を守り、来場者の満足度向上と、出店業者の安心した営業環境を確保するため、景観と周辺環境に配慮した排水機能の向上や舗装など、出店区の抜本的な改修工事を行う考えはないか、当局の見解を伺う。

答 村長

自然景観との調和、植物群落への影響を考慮しつつ、来場者及び出店者の安全性や利便性の向上に努め、効果的な工法や予算などを含め協議・検討を進めていく。

問

本村には、「沖縄振興交付金」や「ふるさと納税」など観光振興に活用できる財源がある。ゆり祭りの安定的な開催と、食の安全、観光地としての信頼を守るため、今年度中の改修に向け、必



伊江島ゆり祭り

答

商工観光課長 島袋 裕次

要な予算を直ちに確保・調整すべきと考えるが、村の見解を伺う。
一括交付金やふるさと納税の活用は可能と考える。しっかりと前向きに対策を講じていく。

来年度の第30回の記念すべき伊江島ゆり祭りを安心して心から楽しめる空間とし、出店業者が誇りを持って営業できるように、改修工事の実施について、迅速に取り組んでいただきたい。

スポーツ少年団及び中学校部活動等の地域移行に伴う児童生徒の送迎時の安全対策について

村長

安心して送迎に関わる体制を整えていく

問

部活動の地域移行に伴い、児童生徒の遠征時の移動手段の確保が大きな課題となっている。現状は学校バスや自家用車等による送迎を保護者や指導者、教職員が担っているが、長距離運転に伴い事故リスクや責任を個人の善意に委ねるには限度がある。地域移行後は学校の管理下を外れる場合もあり、事故時の責任主体が不透明なままになる懸念がある。そこで、児童生徒の安全確保と運転手の負担軽減、持続可能な送迎支援体制の構築に向けて、運行の責任主体や安全基準を明確にした「運行安全ガイドライン」の策定など、明確なルール作りによりどう取り組まれているか伺う。

答 教育長 比嘉 悟

社会体育・文化活動における送迎の責任主体、運行基準、事故発生時の対応フロー等を明確にするとともに、学校バス

問

保護者や指導者のリスク解消に向け、先進地では保険料値上がり分を補填する「等級ダウン補償特約」や、団体の保険から優先賠償する「移動支援専用自動車保険」が活用されている。これら保険の加入に向けて調査し取り組むべきと考えるが、見解を伺う。

答 教育長 比嘉 悟

様々な支援制度があるのは承知しているが、積極的に検討していく。

我が村の宝である子ども達が安全な環境で、安心してスポーツや文化活動に打ち込み、大人が笑顔でそれを支える持続可能な体制づくりに向けて、スピード感を持って取り組んでいただくことを要望する。

議決の結果

令和8年 第4回定例会

会期：令和8年6月10日（水）～11日（木）

議案番号	件名	議決月日	議決結果
報告第6号	令和7年度伊江村一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	6月10日	原案報告
報告第7号	令和7年度伊江村水道事業会計予算繰越計算書の報告について	//	//
報告第8号	令和8年度伊江村人材育成会の業務報告について	//	//
承認第2号	専決処分した伊江村税条例の一部を改正する条例の承認を求めることについて	//	原案承認
承認第3号	専決処分した伊江村国民健康保険税条例等の一部を改正する条例の承認を求めることについて	//	//
議案第43号	令和8年度伊江村一般会計補正予算（第1号）	6月11日	原案議決
議案第44号	令和8年度伊江村診療所特別会計補正予算（第1号）	//	//
議案第45号	令和8年度伊江村国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	//	//
議案第46号	令和8年度伊江村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	//	//
議案第47号	伊江島ハイビスカス園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	//	//
議案第48号	伊江村ごみ処理施設公害監視装置購入の契約について	//	//
議案第49号	農業集落排水処理施設整備工事（R7機械設備）の請負契約について	//	//
議案第50号	伊江村立聖苑施設機能強化設備工事の請負契約について	//	//
陳情第1号	県産品の優先使用について	//	原案採択

令和8年 第5回臨時会

会期：令和8年7月7日（火）

議案番号	件名	議決月日	議決結果
同意第1号	副村長の選任について	7月7日	原案同意
議案第51号	農業基盤整備促進事業（アキナ地区）整備工事（R7）の請負契約について	//	原案可決
議案第52号	伊江中学校運動場改修工事（R8）の請負契約について	//	//
議案第53号	土地改良施設等維持管理車両購入事業の契約について	//	//

令和8年 第6回定例会

会期：令和8年8月12日（水）

議案番号	件名	議決月日	議決結果
報告第9号	伊江I期地区農業集落排水管路布設工事（R7-4）の専決処分の報告について	8月12日	原案報告
議案第54号	村道川平農道線道路整備工事（R8）の請負契約について	//	原案可決
議案第55号	伊江農産物冷蔵保管施設増築工事（建築）の請負契約について	//	//
議案第56号	伊江村農産物冷蔵保管施設増築工事（電気・機械）の請負契約について	//	//

◆議案第48号◆ 伊江村ごみ処理施設公害監視装置って何!?

現在稼働している公害監視装置は、設置から22年が経過しており、新しく更新し、施設の安全な稼働を確保します。

具体的な働きについては、ごみを焼却する際に出る煙の中から有害な物質が含まれていないか、焼却炉運転時に随時、基準になっているかを測定し、記録する装置です。



◆議案第50号◆ 伊江村立聖苑施設機能強化設備工事って何!?



現在の聖苑施設の空調設備は、設備更新から既に15年が経過している。空調設備、施設全体で空調換気扇が24か所、空調機7か所、室外機4か所の更新と、電気設備工事、消防設備の非常口の誘導灯10か所、非常用照明5か所の器具をLEDへ更新し施設全体の機能強化を図る。

◆議案第52号◆ 伊江中学校運動場改修工事(R8)って何!?

伊江中学校の老朽化したバックネットやフェンス、周辺ポリウレタンの改修・撤去及び改善を行い、生徒の野外における安心、安全な学習環境の整備を行う工事です。工期は令和9年3月を予定しています。





6月定例会

6/10

傍聴者の声

島牛会・その他一般傍聴者

Q1

「議会広報 いえそん」をご覧になったことはありますか。

- ①いつも見ている(4人)
- ②見たことはある(3人)

Q2

傍聴に来られた目的・理由は何ですか。※複数回答可

- ①村議会や村政に関心がある(4件)
- ②質問内容に関心がある(4件)
- ③知人や団体に誘われた(2件)

Q3

議会傍聴の感想をご自由に記入ください。

- 人生で初めて議会を傍聴しましたが、いい経験になりました。
- 議員の方は色々調べて村民の方のことを考えているなと思いました。
- 伊江村の発展に向けて、いい方向に自分たちも頑張ります。

感想やご意見 ありがとうございます

議会招集日に災害(台風等)が

起きたら&
起こりそうなら

どうなるの???

これまでは…

招集告示をした後、開会の日に議員の応召が困難な事態が発生した場合の対応が不明確

▶流会になる事態を回避するための法改正が必要。



災害等により議会の応招が著しく困難な事由がある場合には、

招集日の変更ができる。

「地方自治法」改正(令和4年12月・議員立法)

1. 議会招集日の変更の明文化

第101条第8項を追加し、次の規定により明文化する。

招集の告示をした後に当該招集に係る開会の日に会議を開くことが災害その他やむを得ない事由により困難であると認めるときは、当該告示をした者(市町村長)は、当該招集に係る開会の日の変更をすることができる

2. 議会招集日の変更理由等の告示

追加した第101条第8項に、変更した開会の日及び変更理由の告示義務規定を加える。

この場合においては、変更後の開会の日及び変更の理由を告示しなければならない



視察先

- ①鳥取県消防防災航空センター
- ②鳥取砂丘コナン空港
- ③鳥取市役所

参加者

- 議員9名
- 執行部2名
- 事務局2名

目的

伊江村議会として、本村の今後取り組む行政課題である、空港の利活用について、そして新庁舎建設に向け、庁舎建設を契機に、業務改革・働き方改革・住民サービス改革をどのように実施していったか調査研究を行う。

1 鳥取県消防防災航空センター

概要

災害に強い消防防災体制の確立を図るため、平成10年7月から消防防災ヘリコプター(ベル412EP)を導入。消防防災航空隊として、大山、砂丘、海等での救助救急活動、地震等の災害応急対策活動にあたる。

平成27年12月に2代目となる「JA31TA/AW139」(愛称だいせん)を運航し、一層の機能強化が図られたヘリコプターで県民の安全確保のための活動にあたる。



議員報告 (抜粋)

- 沖縄県は消防防災ヘリコプターが導入されていないことから、大規模災害時や救急搬送における迅速な対応体制の構築は、極めて喫緊な課題である。議会としては、各町村議会との緊密な連携は図りつつ、広域的な救急・防災活動を網羅できる消防防災ヘリコプターの導入・体制強化に向け、沖縄県に対して積極的に働きかけを展開して行くべきであると考えます。

宮城 弘和 議員

2 鳥取砂丘コナン空港

概要

設置・管理者:鳥取県

飛行場の種類:陸上飛行場(地方管理空港)

定期便(国内線):東京便が1日5便就航

チャーター便(国際・国内線):平成2年に国際線チャーター便が運航。平成29年に韓国務安に向けて初の連続チャーター便が運航。国内線チャーター便は平成12年から始まり、石垣島、屋久島、北海道等に向け運航。



議員報告 (抜粋)

- 伊江島空港は同様に地方管理空港である。施設管理者である沖縄県に派遣の意向確認を含め、伊江村として村民の意向はもとより、より具体的な試案を作り具申する必要があるのではないかと考える。

虻江 修 議員

- 伊江島空港再港には2,000m以上の滑走路の延長が将来を見据え重要だと考える。

亀里 敏郎 議員

伊江村議会 7月28～31日

所管事務調査

調査報告

3 鳥取市役所

概要

階数：庁舎棟 地下1階、地上7階（一部8階機械室）
 市民交流棟 地上2階
 立体駐車場等 地上1階（1層2段）
 特徴：「みんなでつくるとっとり市庁舎」を基本方針に、市民の安全、安心な暮らしを支える拠点となり、市民が親しみとぬくもりを感じられる場となるよう、次の5つのコンセプトのもと整備。

- ソフトフォン（インターネット経由で通話する仕組み）活用により村民へのサービス向上が図られることが期待される。導入に向け取り組んでほしい。

知念 邦夫 議員

- DXを推進しながら、総合案内の他、1階フロアを回り案内業務を行うフロアコンシェルジュに関しては、村も導入する事例だと思った。

島袋 勉 議員

議員報告 (抜粋)

- デジタル化することにより人員削減ができると勘違いするのだが、デジタル化により職員がゆとりを持って自己研鑽ができ、仕事の効率化ができていたとのこと。

島袋 義範 議員

- 新庁舎は、令和元年10月に旧市民病院跡地に完成、とともに「スマートフォン自治体」へ転身として、初めに「自席でなくても働き働ける環境」を構築、様々なICTツールを導入しDX化を推進している。総務省のアドバイザー派遣制度を活用し研修を実施、各課にリーダー職員を配置している。

内間 広樹 議員

団長報告

調査先では、様々な意見・情報交換や視察を行い所期の目的を達成することができた。議会は「行政の監視機関」と「意思決定機関」であり、適切な判断のもと、村政発展・地域の活性化に向け議会活動を展開したい。

今調査については、調査受け入れ先をはじめ、同行頂いた、企画課長、福祉課長補佐等、執行部の皆様に感謝を申し上げ、報告とする。



並里晴男 団長



村議会議員選挙は9月13日!!

大切な1票を忘れずに

沖縄県知事選挙及び伊江村議会議員21期目の議員の選出に向け、選挙が行われます。

伊江村の議員選挙の投票率の推移を見てみると、1998年（平成10年）の91.15%を最高投票率とし、近年では80%を下回る状況となっています。

投票することは、自身の意思を示す大切な機会です。ぜひ、投票所へ足を運びましょう！

選挙へ行こう!



● 伊江村議会議員選挙の推移 ●

選挙年	有権者数	投票者数	投票率(%)
1986年（昭和61年）	3,870	3,521	90.98
1990年（平成2年）	3,842	3,480	90.58
1994年（平成6年）	3,871	3,527	91.11
1998年（平成10年）	3,900	3,555	91.15
2002年（平成14年）	4,040	3,598	89.06
2006年（平成18年）	4,002	3,518	87.91
2010年（平成22年）	3,950	3,499	88.58
2014年（平成26年）	無投票当選		
2018年（平成30年）	3,807	2,874	75.49
2022年（令和4年）	3,629	2,786	76.77

沖縄県知事選挙及び伊江村議会議員選挙

期日：令和8年9月13日（日）

時間：午前7時から午後8時

場所：伊江村農村環境改善センター

条件：平成20年9月14日までに生まれた者で、令和8年6月以前から伊江村に住所を有する者。

☆期日前投票期間

・県知事選挙

期日：令和8年8月28日～9月12日

・村議員選挙

期日：令和8年9月9日～12日

時間：午前8時30分から午後8時



令和8年 高齢者叙勲 島袋善吉氏 旭日単光章受賞



8月31日、沖縄県庁にて、伝達者を宮城副知事とし、高齢者叙勲伝達式が行われ、伊江村からは、島袋善吉氏が旭日単光章を受賞しました。

島袋善吉氏は、昭和61年から平成12年までの3期12年の議員在任中、地域の産業、教育、文化、福祉の向上に努めました。以前には、区長職（伊江村西崎区）3期6年や伊江村農業協同組合理事（4年）、伊江村民俗芸能保存会副会長（2年）などを歴任し、村の振興発展に尽力しました。

8/3



葉たばこ売買 激励会

8月3日、伊江葉たばこ取扱所にて、葉たばこ売買の激励を行いました。

前年度と比較しての今年度の状況等の説明を受けた後、日本たばこ産業（JT）の鑑定員の鑑定の様子を視察しました。



前年度との比較の説明を受ける様子

8/19



町村議会正副議長・ 正副委員長研修会

今回の研修は、町村議会議員188人、事務局職員56人、総勢244人が集い、市町村自治会館2階ホールで開催され、目白大学外国語学部中国語学科准教授五十嵐 隆幸氏が「中国の政治状況について」と題した講演と、沖縄タイムス総務局DX推進部副部長 屋良 朝輝氏が「新聞の読み方について」と題し講演が行われました。



研修会の様子

Q



一連携企画 第9弾—

広報誌を読もう



A

Q.

伊江村の村木はどれ？

1. フクギ 2. モクマオウ 3. ガジュマル 4. リュウキュウマツ

A.

伊江島広報「イーハッチャー」
9月号に掲載！



議会の活動

6月 June

- 4日：議会運営委員会、全員協議会（全議員）
- 5日：沖縄やんばるDMO事業説明会（議長/名護）
- 10～11日：第4回伊江村議会定例会（全議員）
- 12日：例月出納検査（虻江監査委員）
- ：太陽の花伊江支部総会（議長）
- 18日：海神祭（全議員）
- ：名桜大学新旧理事長・学長離任就任激励会（議長/名護）
- 19日：村民俗芸能保存会総会（議長）
- 22日：村長選挙当選付与式（全議員）
- 23日：沖縄全戦没者追悼式（議長/糸満市）
- 24日：社会福祉協議委員会評議委員会（議長）
- 伊江漁協総会（議長）
- 29日：観光協会総会（議長）

7月 July

- 1日：村ぐるみ子育て推進大会（議員）
- 3日：町村議長会定例会（議長/那覇市）
- 7日：第5回伊江村議会臨時会（全議員）
- 8日：北部議長会県外視察研修（議長/神奈川県・長野県）
- 9日：例月出納検査（虻江監査委員）
- 13～24日：令和7年度決算審査（虻江監査委員）
- 14日：健康づくり推進協議会（議長）
- 15日：奄美やんばる広域圏交流推進協議会総会交流会（議長/名護市）
- 16日：伊江村振興計画審議会（議長）
- 17日：県産品使用要請（議長）、女性の主張大会（議長）
- 27日：北部広域圏事務組合定例会（議長/名護市）
- 28～31日：令和8年度所管事務調査（全議員/鳥取県）

8月 August

- 3日：葉たばこ売買視察（議員）
- 7日：例月出納検査（虻江監査委員）
- 12日：第6回伊江村議会臨時会（議長）
- 北部振興会第1回評議員会及び総会（議長/名護市）
- さとうきび生産組合総会（議長）
- 14日：北部市町村議会議長会第2回理事会・定例会（本部町/議長）
- 18日：北部広域市町村圏事務組合と公立大学法人名桜大学との懇談会（議長/名護）
- 第2回北部医療組合議会定例会（副議長/名護市）、介護保険広域連合議会定例会（義範議員/読谷）
- 19日：町村議会正副議長・正副委員長研修会（正副議長・正副委員長/那覇市）
- 20日：ハイビスカスカップゴルフ実行委員会（議長）
- 21日：伊江村畜産共進会（議員）
- 26日：議会運営委員会・全員協議会（全議員）
- 29日：第71回伊江村陸上競技大会（全議員）
- 31日：令和7年度決算審査報告
- 村長、議長へ意見書提出（虻江監査委員）



7/17 県産品使用要請



8/21 伊江村畜産共進会



議会広報いえそんNo.193号 (6月号)

いえそん

議会広報の感想を
聞いてみました。

伊江中学校校長

小浜 守裕

こはま もりひろ

行政区：西江上区 出身地：今帰仁村

自己紹介

ご縁があって両親も赴任したことのある伊江島に勤務することになりました。雄大な自然と人の温かさ・絆に魅了されています。未来を担う子供たちの成長と挑戦を職員と共にサポートしていきます。よろしくお願いします。

伊江中

議会広報「いえそん」を
読んでの感想

ひいき目なしに、これまで見たことのない議会広報です。読みたくなる紙面構成で読んでみると分かりやすく様々な情報を知ることができました。今後も楽しみに拝読させていただきます。



伊江村に期待すること

温かい時間が流れる魅力たっぷりの伊江島が未来へと大切に引き継がれていくといいなと思います。また学校教育への手厚いサポートに感謝しつつ子供たちの健やかな成長のため今後ともどうぞよろしくお願いします。

議会広報「いえそん」を
読んでの感想

今現在、伊江村として取り組んでいることの進捗状況やこれから取り組んでいくべきこと。また、議員・議会・委員会の役割などが分かりやすく紹介されており、伊江村の今、これからを読みとることのできる親しみやすい広報「いえそん」だと思います。



伊江村に期待すること

子どもから大人、高齢者まで全ての村民が安心・安全に暮らして行ける村づくりや若者の働き場所、生活の拠点が確保された村づくりにも期待しています。最後に学校教育への手厚い支援に感謝しています。今後とも宜しく願い致します。



伊江小学校校長

西江 剛

にしえ つよし

行政区：東江前区

出身地：沖縄市（両親は伊江村出身）

伊江小

自己紹介

今年度4月の人事異動で3回目の伊江村への赴任となります。園児・児童が、元気にのびのびと安心して学校生活が送れるよう職員と共に頑張っていきます。保護者・地域の皆さんご協力よろしくお願いします。

青年会



伊江村青年会会長

島袋 究

しまぶくろ きわむ

行政区：西崎区

出身地：伊江村

自己紹介

今年度より伊江村青年会会長をしています。みんなが楽しめる青年会にしていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

議会広報「いえそん」を
読んでの感想

知人が掲載されているだけでも手に取りたくないので、広報の感想を掲載するコーナーはいいと思っています。一般質問のコーナーは要約しているとお聞きしますが、それでも長く感じるため、一問一答形式にしたりして、深い内容が知りたければホームページの議事録を読んでいただく流れがあってもいいのではないかと思います。



伊江村に期待すること

近年の青年は、村出身者より、村外出身者の割合が増えています。生活環境の変化、他方面のイベントの参加等により私生活の時間の確保が難しく、とても苦労している印象を受けます。青年会内でも運営方法を色々検討していますが、村全体として考えていく必要があると思うので、より良い方向に進んでいける考えが出てくることを期待します。



わたし

私がいえそんを

きごう
題字揮毫者か
書きました!

名前

とも よせ

友寄ツル子

生年月日

昭和5年12月15日生 満95歳

行政区・屋号

阿良区・アカギトゥムシンヤー

職員からみたツル子さん

杖も使わず、スタスタ歩いていつも元気のあるツル子さん。昔の歌謡曲が流れると、大きな声で一生懸命歌を口ずさみ、レクのゲームになると、負けず嫌いを発揮し、「私が勝つからねー」と楽しそうな表情で参加されています。これからも、ドゥゲラングートゥ、一緒に楽しく過ごしましょうね。



ダウンチュイムニ

独り言

令和4年12月号(No.179)から令和8年9月号(No.194)まで第20期議会広報調査特別委員会で発行、編集を行い、この4年間「**よみやすく、わかりやすく、伝わる、住民参加型**」の広報紙を目指し取り組んできました。その成果として、第20、21回沖縄県町村議会広報コンクールにおいて「**最優秀賞**」を2度受賞することができました。これも題字の「いえそん」にご協力頂きました皆様、昂、老人ホームいえしま、ふさと苑の職員の皆様、「わたしたちの未来」、「議会広報チェック」にご協力頂きました皆様をはじめ、関係各位に心から感謝を申し上げます。

本号の発行で4年間の活動は終了となります。令和8年12月号(No.195)から第21期のメンバーとなります。今後も議会広報「いえそん」をご愛読、**ユタシクウニゲャービラ!**

第20期議会広報調査
特別委員会 一同

今月の表紙

今月の表紙は、第54回九州中学校相撲競技大会に出場した伊江中学校相撲部の写真です。上段左：知念 慶希、上段中央：前田 琉楽、上段右：山城 真優、下段左：前田 空楽、下段右：新垣 太悟

▶ 9月定例会予定

9月2日(水) 午前10時～

議会傍聴を希望される方は、議会事務局(☎49-2924)へお問合せ下さい。
発熱や風邪、倦怠感のある方はご遠慮いただく場合がございますのでご理解ください。

議会や議会広報に関してご意見やご要望をお寄せ下さい。

(0980)49-2924 伊江村議会事務局

印刷インキに植物由来の原料を配合して、
温室効果ガスの発生を低減しています。読みやすいユニバーサルデザインフォントを
使用しています。議会広報 いえそん
NO.194 9月号